

2022年度 生涯学習講座



後期 申込講座 《申込期間 11/14(月)～12/23(金)まで》

1	2
3	4

休講案内など緊急連絡にも使用します。記入もれのないようお願いいたします

氏 名	ふりがな <small>“ふりがな”は必ずご記入下さい</small>		男・女
	本学学生の方 ()	学科 () 年 ()	
	同窓生の方 ()	中学・高校・短大・大学・大学院 年卒 ()	歳
住 所 電話番号	〒 () 市区町村 ()		E-mail ()
	電話番号	携帯 ()	
		自宅 ()	
E-mail ()		携帯 ()	
宮城学院に通う 園児・生徒・学生の 保護者	幼稚園・中学校・高校・大学・大学院 (いずれかを○で囲む)		
	() 年生 (大学の場合)	学科 ()	
園児・生徒・学生の氏名・続柄	() 父 or 母 ()		
受講歴	はじめて	継続 (講座名 ())	過去 年前
講座を知った きっかけ	継続受講	HP	各公共施設 受講者からの口コミ その他 ()

(注) ご記入いただいた個人情報は宮城学院女子大学生涯学習センターにて適切に管理させていただきます。当センターの業務以外、ご本人の同意なしに個人情報を提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除く)

お申込方法

〒981-8557
仙台市青葉区桜ヶ丘九丁目1番1号

宮城学院女子大学
生涯学習センター行

FAXにてお申込み **022-279-5876** 郵送にてお申込み 左宛先をご利用下さい

この受講申込書を FAX で送信して下さい

インターネットでのお申込み
本学の生涯学習センター専用サイトでお申込み下さい

<お問い合わせ> 宮城学院女子大学生涯学習センター

電話 **022-279-4341** E-mail **mgcenter@mgu.ac.jp**

受付時間 平日 9:00～17:00

2022年度

生涯学習講座のご案内

【後期講座】 2023年1月～3月

申込受付期間：11月14日(月)～12月23日(金)まで

同窓生学生割引
あります！！
詳しくは生涯学習センターまで
お問い合わせ下さい

キリスト教文化研究所presents 知りたいっちゃ沖縄、行きたいっちゃ沖縄

講師/犬飼 公之、岩川 亮、栗原 健、今林 直樹、杉井 信
宮城学院女子大学は東北地方で「沖縄研究」を蓄積してきた唯一の大学です。附属キリスト教文化研究所の共同研究として始まった沖縄研究はすでに30年以上の長きにわたっています。その成果として、2010年には『沖縄研究 仙台から発信する沖縄学』と題する書籍を刊行しています。また、琉球大学から「八重山芸能研究会」の皆さんをお招きして仙台で公演を開催したり、沖縄に関する公開研究会を開催したりしてきました。豊かな自然とともに、個性豊かな歴史や民俗、芸能、信仰体系などを持つ沖縄の魅力を私たちといっしょに味わってみませんか。

【日程】 2/9 (今林) 2/16 (犬飼) 3/2 (岩川) 3/9 (杉井) 3/23 (栗原) (全5回、木曜日)
【時間】 10:30～12:00 【受講料】 6,000円

万葉歌に学ぶ—歌と物語—

講師/犬飼 公之 (本学名誉教授)
『万葉集』には物語と歌を組み合わせたり、物語を歌によって表現するありようがみられます。そのありようをとおして古代文学における歌と物語の持つ意味、あるいはその違いをとらえてみましょう。

【日程】 2/15、2/22、3/1、3/8、3/15 (全5回、水曜日)
【時間】 10:30～12:00 【受講料】 6,000円 (テキスト代別)

猫の文学史

講師/深澤 昌夫 (本学教授)
長らくご愛顧いただいた「江戸の文学と芸能」はコロナ禍のためしばらくお休みをいただいています。そのかわり、今回は特別編として「猫」をテーマに、時代を追って文学の世界を逍遥したいと思います。文学史のなかに猫が登場してくるのは平安時代の初期。それが鎌倉・室町を経て、江戸時代にピークを迎えます。そこまで来ると、もはや文学だけでなく、芸能の世界にも猫が大量発生？ します。猫は愛らしく可愛い生き物ですが、さりどて、カワイイだけではない妖しいところもあります。私たちは、そんな猫たちとどのように付き合ってきたのか、限られた時間でどこまでたどれるかわかりませんが、リハビリをかねて？ まずはゆるゆると文学の歴史をひもといてみましょう。

【日程】 2/10、2/17、2/24、3/10 (全4回、金曜日)
【時間】 13:00～14:30 【受講料】 4,800円

ちよつと昔の宮城県

講師/大平 聡 (本学教授)
担当者は、この10年ほど、宮城県内の小学校に保存されている資料類の調査・保全活動を行ってきました。中でも注目されるのが、先生たちが毎日書き継いだ学校日誌です。児童・生徒が書く学級日誌ではありません。敗戦後暫くして、公民館が普及するまで、小学校は地域住民の共有施設として活用されていました。様々な集会が開かれ、様々な団体が小学校を利用して活動していました。そうした記録を通して、ちよつと昔の宮城県を覗いてみましょう。宮城県出身の方ですと、ご自分の卒業した小学校、暮らした地域のちよつと昔に出会えるかもしれません。

【日程】 2/9、2/16、3/2、3/9、3/16 (全5回、木曜日)
【時間】 10:30～12:00 【受講料】 6,000円

オムニバス講座

文学
文芸
歴史

英会話初級 【定員20名程度】

講師/ジェラルド・ミューヘッド (本学非常勤講師)

このクラスは、会話と聞き取りに重点を置きます。一般的な発音やアクセントを繰り返し練習することにより自信を持って話せるようコミュニケーション能力の向上をはかります。自分の考えや意見を表現できるよう、ペアワークやグループディスカッションを取り入れます。

【日程】1/31、2/7、2/14、2/21、2/28、3/7、3/14 (全7回、火曜日)

【時間】10:30~12:00 【受講料】8,400円 (テキスト代別)

英会話中級 【定員20名程度】

講師/ジェラルド・ミューヘッド (本学非常勤講師)

このクラスは英語のコミュニケーション能力を高める講座となっています。より高度な聞き取りと会話の向上を目指します。自分自身の経験について話したり、幅広い分野のトピックスに関して流暢に意見を述べる事ができるよう、ペアワークやディスカッションを取り入れます。また、語彙力と慣用句の知識を高めることにも力を入れています。

【日程】1/31、2/7、2/14、2/21、2/28、3/7、3/14 (全7回、火曜日)

【時間】13:00~14:30 【受講料】8,400円 (テキスト代別)

新中国語講座 【定員20名程度】

講師/屈 明昌 (本学非常勤講師)

単語と文法を無理なく活かし、より複雑な表現ができるようにチャレンジしましょう。30回以上楽しく自由に会話ができることを目標とします。

【日程】2/10、2/17、2/24、3/10、3/17 (全5回、金曜日)

【時間】13:00~14:30 【受講料】6,000円

韓国語初級 【定員20名程度】

講師/張 錫璟 (本学非常勤講師)

アンニョンハセヨ! この講座は、韓国語を初めて学んでみたいという方を対象にしています。初級レベルの韓国語を基礎からきちんと学ぶことができます。

ハングル文字の仕組みを知り、文字を書くことができ、正確な発音で文字をすらすら読むことができるように学習を進めていきます。また、普段の生活でよく使われる単語や短いフレーズを少しずつ覚えながら、基本的な文法の練習を繰り返します。韓国語で簡単な挨拶、簡単な会話ができるように、楽しく学んでいきましょう。

【日程】2/15、2/22、3/1、3/8、3/15 (全5回、水曜日)

【時間】10:30~12:00 【受講料】6,000円 (テキスト代別)

韓国語中級 【定員20名程度】

講師/張 錫璟 (本学非常勤講師)

この講座では、韓国語の中級レベルの文法、語彙を学びながら、聞く・話す・読む・書く練習をしていきます。実際の場面に応じて自然な韓国語の表現ができることを目標とします。

様々な場面を想定した会話と文章を学習し、日常で使える実践的な韓国語の表現を身につけることができます。発音の注意点なども学び、練習を通して綺麗な発音で話せるようになります。日本語と韓国語を対照しながら学び、また現代の韓国社会や文化についても理解を深めます。韓国語を楽しく学びながらレベルアップしていきましょう。

【日程】2/15、2/22、3/1、3/8、3/15 (全5回、水曜日)

【時間】13:00~14:30 【受講料】6,000円 (テキスト代別)

フランスの歴史と文化

講師/岩川 亮 (本学元准教授)

ワインやモード、グルメ、映画、文学など、フランス文化は現代日本の文化と密接に交感し、私たちの日常生活にも親しいものになっています。しかし、それらの背景をなす歴史や人々の生活、ものの見方、考え方はなかなか見えません。現代のフランスを深く理解し、その見えないものを見えるようにする。そうした知的な姿勢でフランス文化に接する技術を学びましょう。フランスへの入り口はいっぱいあります。それぞれの好きな分野からドアを開け、興味の赴くままに、自由に羽ばたいてみませんか? その道案内を務めます。

【日程】2/15、2/22、3/1、3/8、3/15 (全5回、水曜日)

【時間】13:00~14:30 【受講料】6,000円 (テキスト代別)

西洋美術への招待

講師/森 雅彦 (本学名誉教授)

美術作品と自分なりに触れあいたいものの、敷居が高いと思われる方も多いかもしれません。その理由はある意味単純で、美術作品への嗜好はまったく自分の好き、嫌いの趣味判断で何ら問題ないのですが、美術作品を「なるほど合点」というふうに理解しようとするれば、意味や表現方式ばかりでなく、歴史的、社会的なコンテクストを知ることも必要になるからです。ここではそうしたことを勘案して、西洋美術史上の大画家や主要な美術作品を中心に、まったく初めての方、よくご存じの方にもできるだけ新鮮な話題を取り上げて、どこを、どんな風に鑑賞したらいいのかを、ごく平易にご紹介したいと思います。後期講座はプロト・ルネサンスを中心としたイタリア美術を題材にお話しする予定です。時間の都合上、すべてに触れられないことは、ご容赦ください。

【日程】2/17、2/24、3/10、3/17 (全4回、金曜日)

【時間】10:30~12:00 【受講料】4,800円

花札で四季を楽しむ

講師/井上 研一郎 (本学名誉教授)

平安時代に生まれ、日本人の美意識の源のひとつとなった「やまと絵」の感覚は、現代にも及んでいます。花札に描かれた植物や動物からそれを確かめてみましょう。

【日程】2/15、2/22、3/1、3/8、3/15 (全5回、水曜日)

【時間】10:30~12:00 【受講料】6,000円

M.サンデル『それをお金で買いますか』を読む

講師/田中 史郎 (本学特任教授)

M.サンデル (1953年生、米国) は著名な哲学者ですが、本書『それをお金で買いますか』はタイトルからも推測できるように経済を俎上に載せた好書です。アメリカの主流派経済学に対する批判的提起は、現代の経済学を考えるうえで欠かせない論点を含んでいます。本書を読み味わうことを通して、昨今の経済や経済学のエッセンスを学びたいと思います。

【日程】1/31、2/7、2/14、2/21、2/28、3/7、3/14 (全7回、火曜日)

【時間】13:00~14:30 【受講料】8,400円 (テキスト代別)

◆受講のご案内

【会場】

宮城学院女子大学 (仙台市青葉区桜ヶ丘九丁目1番1号)
 仙台駅→西口バスターミナル②③番乗り場 (宮城交通) 所要時間約30分
 地下鉄旭ヶ丘駅→バスターミナル③番乗り場 (宮城交通) 所要時間約15分
お車でお越しの際は係員の指示に従い決められた駐車場にお停め下さい。
 ※一部講座が、学外施設で行われる場合がございます。

【受講資格】

18歳以上の男女 (学生可)

【受講料】

各講座のご案内をご覧ください。宮城学院女子大学の学生の方は半額、宮城学院に通う園児・生徒・学生の保護者及び同窓生は受講料が割引されます。申込用紙に記入欄がございますので、漏れのないようご記入ください。

【申込方法】

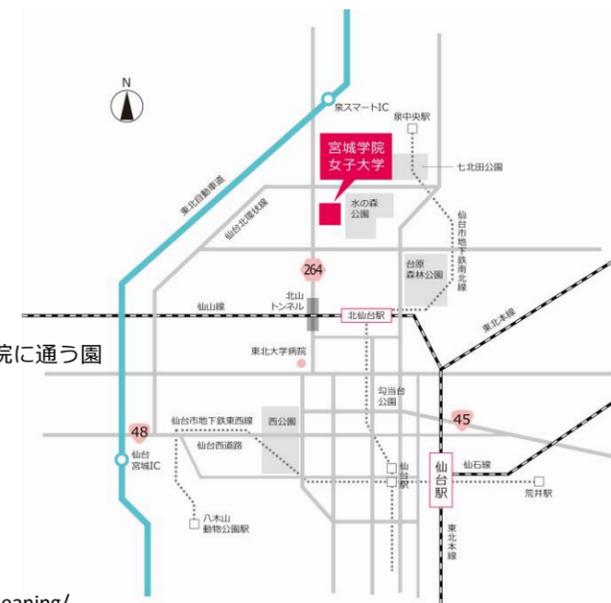
《インターネットでお申込みの場合》
 右記URLまたはQRコードより、
 本学の生涯学習センター専用サイトに
 アクセスして下さい。



http://www.mgu.ac.jp/lifelong_learning/

《郵送・FAX・Eメールでお申込の場合》
 裏面の申込用紙に必要事項を記入のうえ、
 郵送、FAXまたはEメールでお申し込み
 ください。

申し込み後に当センターより1/20(金)頃までに「受講の手引き」と「振込用紙」をお送りします。受講料は必ず期限内に振り込みをお願いします。
 納入された受講料は大学の都合による講座中止以外は返金できません。
 また、受講者が少ない場合は開講できないことがあります。あらかじめご了承ください。



お問い合わせ

宮城学院女子大学生涯学習センター
 〒981-8557
 仙台市青葉区桜ヶ丘九丁目1番1号
 TEL : 022-279-4341
 FAX : 022-279-5876
 E-mail : mgcenter@mgu.ac.jp
(受付時間 平日 9:00~17:00)

音楽

芸術

その他